



## 高校生バンドによる 放課後ライブ! 3回目を開催!

高校生バンドの音楽フェスティバル「放課後ライブ! 3回目」を開催!

市内の高校を中心とする計7校(我孫子高校、我孫子東高校、我孫子二階堂高校、中央学院高校、柏南高校、芝浦工業大学柏高校、専修大学松戸高校)に通う高校生バンド12組60人の生徒達の熱い競演! 若さ溢れるパワフルな演奏でアビシルベから我孫子を盛り上げます。

我孫子で一番ホットな場所へ是非お越しください!

日時 3月20日(祝) 正午~午後3時(雨天中止)

場所 我孫子インフォメーションセンター「アビシルベ」

☎ 商工観光課 ☎7185-1475



## 春の三館スタンプラリー

手賀沼のほとりには、平成23年11月にオープンした杉村楚人冠記念館をはじめ、白樺文学館、鳥の博物館があり、我孫子の自然と



文化の情報発信基地になっています。その三館が春の合同企画として、スタンプラリーを実施します。期間中、各館は企画展を開催しています。いつもと違う展示を見学してみませんか? 三館すべてのスタンプを集めた方には、記念品を贈呈します!

期間 3月19日(祝)~5月19日(日)

場所 杉村楚人冠記念館、白樺文学館、鳥の博物館(台紙は三館のほか、アビスタ、アビシルベ、ホームページに用意)

対象 小学生以上

☎ 文化・スポーツ課 ☎7185-1583、鳥の博物館 ☎7185-2212

## 平成24年度 文化財展 セピア色の写真から - 我孫子寫真絵葉書展

明治後期から昭和にかけて、写真絵葉書は一大ブームを巻き起こしました。美人画や式典の記念絵葉書、その土地の名所、風景を写した写真絵葉書が多数発行され、人々は私信をやりとりしたのです。

今回は村川家蔵の我孫子の写真絵葉書を中心に絵葉書のレプリカや解説パネル、地図模型を展示し、絵葉書発行当時の我孫子の町を振り返ります。

セピア色の写真から、今まで知らなかった我孫子の歴史を知ることができるかもしれません。懐かしい思い出や意外な事実を発見しに、どうぞお出かけください。

日時 3月19日(祝)~6月16日(日) 午前9時~午後4時まで(月曜日は休館。午後4時閉館のため、少し早めにご来荘ください。)

場所 旧村川別荘(寿2の27の9)

※駐車場はありません。徒歩7分の市役所駐車場をご利用いただくか、我孫子駅南口発の阪東バスをご利用ください(「市役所」下車徒歩5分)。

費用 無料

☎ 教育委員会文化・スポーツ課 ☎7185-1583



## 長寿大学 受講生を募集

長寿大学は、より充実した人生を送るために、よい人間関係をつくりながら楽しく学び、地域の活動やまちづくりなどに積極的に参加できるような学習をする4年制の学級です。

日時・場所 月2~3回で4月~平成26年3月までの主に火・木・金曜日午前9時50分~午後2時30分まで、主に湖北地区公民館

学習内容 一般教養、健康、福祉、地域、手作り、運動会、大学祭など(全24回)

対象 市内在住の昭和23年(1948)年4月1日以前生まれの方で自力で学習活動ができ、4年間継続して学習活動に参加でき、定職をお持ちでなく、県の生涯大学校に在籍していないか入学予定のない方

募集人数 51人(応募者多数時抽選)

費用 年額6000円(実習費別途)

申込 ハガキ、ファクス、Eメール。「長寿大学希望」、住所、氏名、性別、生年月日、電話番号を明記し、4月1日(祝)必着で、〒270-1147若松26の4我孫子地区公民館 ☎7165-6088、✉bosyu-kouminkan@city.abiko.chiba.jp

☎ 我孫子地区公民館 ☎7182-0511

### あびこ身近なとり

93

#### コクマルガラス(カラス科)

文・写真 時田 賢一(鳥の博物館学芸員)



夕焼け小焼け、夕暮れ時にカラスの群の中から、いつも聞き慣れているカラスの鳴き声「カーカー」や「ガーガー」とちょっと聞き慣れない「キヤーキヤー」とか「カシャカシャ」という声を聞いたことがないだろうか? このカラスはコクマルガラスです。ミヤマガラスの群れに混じって渡って来るほんの少しキジバトより大きなカラスです。くちばしは小さめ。多くは若鳥(暗色型)です。その中に白と黒の親鳥(淡色型)が少し混じります。以前は、冬に九州や近畿地方まで行かないと見る事が出来ませんでした。最近では東日本でも多く見ることが出来ます。我孫子市でも2007年の10月と11月に観察されましたが、ここ数年冬鳥としてミヤマガラスの群れに混じって見られます。散歩でカラスがお宿に帰るとき、ちょっと耳をそばだててみませんか? 4種類のカラスが冬の我孫子で見られます。

### あびこ植物図鑑

307

#### フキノトウ(路の薑) キク科

文・写真 佐久間 俊行



2月の下旬に緑地区の杉村楚人冠邸園を訪れると、池の周りにフキノトウが沢山顔を出していました。フキノトウはフキの若い花茎で、花の集まりを浅緑色の苞が包んでいます。フキは雌雄異株の多年草で、地下茎を伸ばして殖えます。花後、雄株はほとんど枯れますが、雌株は花茎を30~40cmほどに伸ばし、果実を作ります。果実が熟すると、萼が変化して出来た白い冠毛をを広げ、風に乗って飛び散り、子孫繁栄を図ります。フキノトウは食用や咳止めの薬にされますが、特有の苦味は、消化や食欲促進に効果があるといわれています。

### 消費生活センターだより 12

#### 昔買った山林が高く売れる?

「30年前にだまされて購入した山林が、人気が出ていて高く売れるとの電話があった。処分したかったので話を聞いたところ、販売するには土地の測量代等50万円が必要と言われた。信用してよいか」といった相談がよくあります。昔購入した別荘地や山林がすぐ売れるといううまい話はありません。土地の整備、測量、販売のための広告等新たな契約をさせ、逆に損害が増えてしまう可能性があります。

勧誘があっても即答せず、現地の様子、土地の評価額などを確認し慎重に対応することが大切です。もし、契約してもクーリング・オフが可能な場合もあります。不審な時はすぐご相談ください。

相談受付日時 ☎ 7185-0999

平日、第2、4土曜日 午前10時~午後5時30分  
アビイクオーレ2階(イトーヨーカドー我孫子南口店)

#### 高齢者なんでも相談出張相談

3月18日(月)午後2時~4時 布佐・新木地区

3月25日(月)午後2時~4時 我孫子地区